

しょうれんじ し ひ

松連寺詩碑



「松連寺詩碑」は天保 12年（1841）
に慈岳山松連寺第8代住職魯庵^{ろあん}によって
建立されました。10年ほど前には「松連
禪寺之碑」（文政 13 年 1830）も建立
しています。

この松連寺詩碑では、前半で松連寺の
歴史の古さを、後半で眺望^{ちようぼう}の素晴らしさ
を詠んでいます。その眺望は、魯庵の
努力によるところが大きいのです。現在
は樹木が多く眺めがさえぎられていま
すが、大正時代の初め頃まではその眺めの
よいことを多くの文人が書き記していま
す。